

## 低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2019年 8月 29日

(提出先)  
横浜市長

住所 神奈川県川崎市川崎区日ノ出1-5-5

氏名 イワタニ首都圏株式会社  
代表取締役社長 山崎 敏孝

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

### 1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	イワタニ首都圏株式会社 代表取締役社長 山崎 敏孝	
主たる事業所の所在地	神奈川県川崎市川崎区日ノ出1-5-5	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	・小売電気事業 弊社は、小売電気事業者として、東京電力管内のお客さまに対して電気の小売を行っております。	
担当部署 連絡先	事業所名	イワタニ首都圏株式会社
	部署名	管理部
	電話番号	044-266-3077
	E-mail	

### 2 対象年度

提出年度 (当年度)	2019年度
---------------	--------

### 3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

<p>・当社は全ての事業活動において、「イワタニグループ環境憲章」の精神に則り事業を展開しております。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 新エネルギーの研究・開発ならびに、環境良品の普及拡大</li> <li>2) 事業の諸活動を通じて、省資源・省エネルギー及び廃棄物の低減</li> <li>3) 環境関連法規および、岩谷産業株式会社が同意する環境に係わる要求事項の遵守</li> <li>4) 環境マネジメントシステムの継続的な改善を推進し、汚染の予防</li> <li>5) グループ全社員に対し環境啓発、教育の実施</li> </ol>
---

4 推進体制

- ・地球温暖化の対策として、イワタニグループとして以下の体制を構築・展開しております。
- 1) 環境マネジメントシステムの構築
- 2) グループEMS・QMS推進責任者会議の開催
- 3) 内部監査・外部監査の実施
- 4) 環境教育の実施

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

電源調達にあたり、再生可能エネルギーの導入を検討して参ります。

RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可	<input checked="" type="radio"/> 対応不可	<input type="radio"/> 一部対応可
	備考			

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2017年度	2018年度	2019年度	2030年度
	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]
基礎排出係数			0.600	0.590
把握率 (%)			—	—
調整後排出係数			0.605	0.595
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数 に対する前年度の 排出係数の増減理由				
排出係数の抑制措置 のための取組	電源調達にあたり、再生可能エネルギーの導入を検討して参ります。			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	年度	年度	2019年度
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	計画値 [t-CO <sub>2</sub> ]
全国総量			12300
市内			2730

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2017年度		2018年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)		—	0	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)				
太陽光				
風力				
水力				
その他 ( )				
再生可能エネルギー (FIT電気)				
太陽光				
風力				
水力				
その他 ( )				
未利用エネルギー				

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度	前年度
	2017年度	2018年度
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]
削減相当量		

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在検討段階であり、今後お客さまの時間帯別の電気使用量の分析を行い、省エネ提案を行う予定です。</li> </ul>
--

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

<ul style="list-style-type: none"> <li>・イワタニグループでは、SOx (硫黄酸化物) の排出がほぼなく、CO2排出量も少ないLPガスを販売しており、重油などからLPガスへの転換をお客さまに提案・促進し、クリーンエネルギーの普及に取り組んでおります。</li> <li>・イワタニグループでは、オフィスや工場へ向けて、LPガスを活用したエネルギーシステムを提案し、企業の省エネ・節電ニーズに応え、環境負荷の低減にも寄与しています。</li> <li>・イワタニグループでは、グループ内外に委託している貨物輸送について、物流拠点の統廃合、より環境負荷の低い輸送方法へのシフト等の、地球温暖化対策に取り組んでおります。</li> <li>・イワタニグループは、環境に有益な商品として、「ビーズドライ」「ハイドロカット」「ALALA」などの「環境良品」を開発・提案し、環境負荷低減に貢献しております。</li> </ul>
---